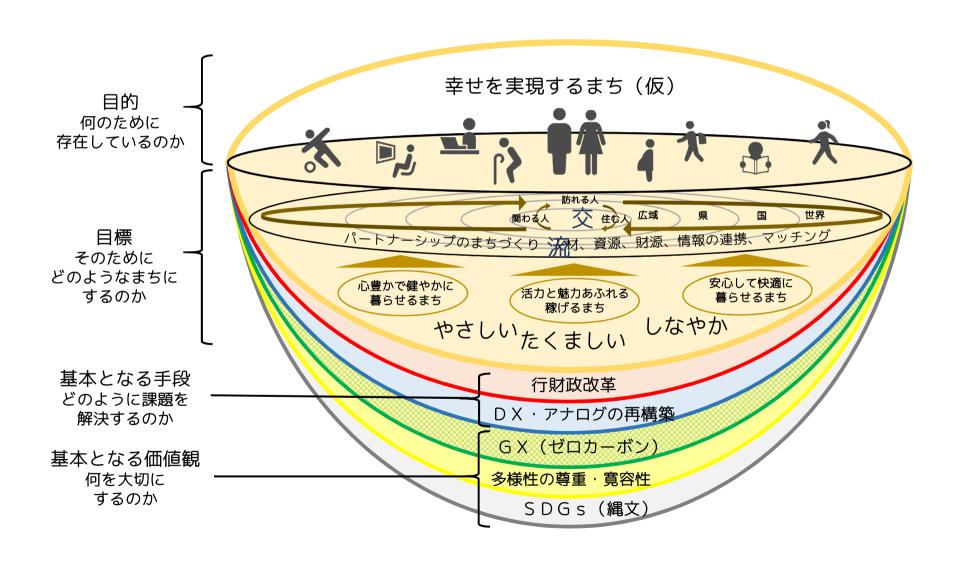
## これからの茅野市のまちづくりの考え方(素案)



## これからの茅野市のまちづくりスキーム(概念図)

人口減少の時代において、すべての市民が便利で暮らしやすい、若者に選ばれるまちを実現するために(総合計画、総合戦略)、新しい時代への適合転換の手段として、これまでのまちづくりの仕組みを見直す(行財政改革)とともに、新しいまちづくりの仕組みの活用(DX)と価値観(GX)の共有を進めていきます。

- ・パートナーシップのまちづくり や公民館活動の見直し
- ・市民の自分事化を引き出す広聴、 行政評価の刷新等による取組の精査
- ・目指すまちを実現するために必要な スキルを持つ職員の育成

総合計画総合戦略

すべての市民が便利で 暮らしやすい 若者に選ばれるまち

- ・データとデジタル技術を活用した 便利で暮らしやすいまちの実現
- ・ニーズとサポートの最適なマッチング 未来型「ゆい」による交流拡大
- ・新産業創出、企業立地、起業・創業 促進によるまちの稼ぐ力の強化

生み出された市の経営資源の投下 *行財政改革* 

*(行政)* これまでのまちづくりの 仕組みの見直し

新しいまちづくりの

什組みの活用と価値観の共有

業務の効率化、省力化、コスト削減

新しい時代への適合転換の手段・価値観

- ※<u>DX(デジタルトランスフォーメーション)</u>とは、「デジタル技術やデータを活用することで、暮らしやビジネスのあり方を変え、 人々の生活をより良いものへと変革する」という概念です。
- ※<u>G X (グリーントランスフォーメーション)</u>とは、「温室効果ガス排出削減等の目標の達成に向けた取組を経済の成長の機会と捉え、 排出削減と産業競争力の向上の実現に向けて、経済社会システム全体を変革する」という概念です。